



夏休みをむかえる
みなさんへ…



なつやすみに これよんで!

これまでの「なつやすみにこれよんで!」から本をしょうかいします。

タイトル	著者 (書いた人)	出版社	出版年	請求記号
ハンカチともだち	なかがわちひろ / 作	アリス館	2019	91.Tカ
ハヤクさん一家とかしこいねこ	マイケル・ローゼン / 作 トニー・ロス / 絵 ないとうふみこ / 訳	徳間書店	2019	92.T吐
ドーナツのあなのはなし	パット・ミラー / 文 ヴィンセント・X.キルシュ / 絵 金原瑞人 / 訳	廣済堂 あかつき	2019	Eトナ
わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話	鈴木海花 / 文 はたこうしろう / 絵	福音館書店	2020	48.6
おすしやさんにいらっしやい! 生きものが食べものになるまで	おかだだいすけ / 文 遠藤宏 / 写真	岩崎書店	2021	Eオ
くしゃみおじさん	オルガ・カブラル / 作 小宮由 / 訳 山村浩二 / 絵	岩波書店	2021	92.Tカ
たんたのたんけん	中川李枝子 / さく 山脇百合子 / え	学研プラス	2021	91.Tカ
ねこ学校のいたずらペーター	アンネリース・ウムラウフ=ラマチュ / 作 アダルベルト・ピルヒ / 絵 杉山香織 / 訳	徳間書店	2021	92.Tム
オノモロンボンガ アフリカ南部のむかしばなし	アルバナ・イヴァノヴィッチ=レア / 再話 ニコラ・トレヴ / 絵 さくまゆみこ / 訳	光村教育 図書	2021	E.Mオ
わたしがテピンギー ハイチの おはなし (女の子の昔話えほん)	中脇初枝 / 再話 あずみ虫 / 絵	偕成社	2022	E.Mワ
酢ができるまで (すがたをかえるた べものしゃしんえほん17)	宮崎祥子 / 構成・文 白松清之 / 写真	岩崎書店	2021	61
ウィリアムの子ねこ	マージョリー・フラック / 作・絵 まさきりこ / 訳	徳間書店	2023	92.Tワ
ヌラリヒョン・パパにまかせな さい! ドロロン村のなかまたち	富安陽子 / 作 山村浩二 / 絵	理論社	2022	91.Tトミ
ワニのクロッカスなにができる? ?	ロジャー・デュボアザン / 作 こみやゆう / 訳	好学社	2023	Eワ
えんどうまめばあさんとそらま めじいさんのいそがしい毎日	松岡享子 / 原案・文 降矢なな / 文・絵	福音館書店	2022	Eイン
草はらをのぞいてみればカヤネズミ 日本でいちばん小さなネズミの物語	ゆうきえつこ / 文 福田幸広 / 写真	小学館	2022	48.9
ひがたはたからばこ 青いカニ みつけた ふしぎみつけた!	よしのゆうすけ / 写真・文	徳間書店	2022	48.4

うらには、この夏のおすすめの本がのっているよ ➡

れいわ ねんど
令和6年度

なつやすみに、これよんで！

しょうがく ねんせい
小学1・2・3年生のみなさんへ

ねん がつ
2024年7月
た ましりつ としょかん
多摩市立図書館

もうすぐ まちにまった夏休み！この夏、図書館がおすすめする本を しょうかいします♪



『こんにちは、アンリくん』

エディット・ヴァシュロン／文 ヴァージニア・カール／文・絵 松井るり子／訳 徳間書店 2023年出版
請求記号：92.Tウ

アンリくとねこのミシェルくんは、フランスにすんでいて、家ぞくが大きいいます。ある日、それぞれのお母さんからおつかいをたのまれたアンリくとミシェルくんは、さかなやさんで出会います。さて、このあとアンリくとミシェルくんには、どんなことがおきるでしょう。

『やまをうごかしたミン・ローさん』

アーノルド・ローベル／さく こみやゆう／訳 好学社 2023年出版 請求記号：Eヤ7

ミン・ローさんとおくさんは、二人で大きな山をうごかしました。大きな山は、ミン・ローさんの小さな家のとなりにあったので、石がおちてきてやねにあながあいたり、こまったことがたくさんあったからです。でも、ミン・ローさんとおくさんは、どうやって山をうごかしたのでしょうか。



『どうぶつみずそうどう』

かじりみな子／作 偕成社 2023年出版 請求記号：Eトウ



かえる村、なまず村、いしがめ村、いたち村、かに村……みんなの村の田んぼに、水を引くには、どうすればいいでしょう。ある日、かえる村のとうきちのひらめきと、村のみんなの力で、田んぼに水を引くことができました。さて、どんなひらめきだったと思う？

『心をひらいて、音をかんにてー耳のきこえない打楽器奏者エヴェリン・グレニーー』

シャノン・ストッカー／文 デヴォン・ホルズワース／絵 中野怜奈／訳 岩崎書店 2023年出版 請求記号：Eコ3

音楽は耳で聞くもの？ いえいえ、そんなことはありません。エヴェリン・グレニーーは、耳だけではなく体のすべてで音楽をかんにていました。

さあページをめくって。エヴェリンがかなでるメロディを、あなたもかんにてみませんか？



『夏の小川にかがやく宝石、オニヤンマ 日本でいちばん大きなトンボのくらしー』

筒井学／写真と文 小学館 2023年出版 請求記号：48.6

日本さいだいのトンボ・オニヤンマ。黄色と黒のしまのように、エメラルドグリーンの目で、夏の小川をとびかいます。オニヤンマたちは、水の中であらす「ヤゴ」から「うか」して空中をとぶ大人のトンボになり、つぎのせだいへのちをつなぐのです。

ドラマチックな一生を、はく力のしゃしんでしょうかいします。

『コブシメがやってきた！』

高久至／写真・文 アリス館 2023年出版 請求記号：48.4

コブシメは海のにんじゃだ。おどろきのへんしんじゅつでてきをあざむき、およめさんをもらうために、こいのライバルとたたかうのだ！

水玉やしまでもようのうつくしいコブシメ。かわいいあかちゃんも生まれます。

